

毎日の天命（使徒1:3）

序論一國

▶使徒1:1は、テオピロに送った手紙の内容です。前の書に…ということは、キリストに対してのことです。こちらで皆さんは、一生の天命を見つけなければなりません。もしそれがなかったら、必ず見つけなければなりません。なぜなら、必ず神様が備えてくださったからです。他のことを見つけたけれど天命がないということはとても愚かなことです。そのイエス様がこう言われました。オリーブの山に彼らを集めました。この天命を見つけた者たちをオリーブの山に集め、40日間、神の国のことについて語られました。使徒1:3、毎日の天命をこちらで発見しなければなりません。今回のメッセージは、一生のものです。生涯の天命、毎日の天命。こちらでイエス様はこのように語られました。神の国のことについて言われたのです。ものすごい答えがこちらに含まれています。

1) 世の中 - 苦しみ

▶世の中の人々は、見かけはよく見えて、よく暮らしているように見えますが、実は苦しみの中におかれています。嘘をついているのです。実際は、苦しみが連続してあります。勉強がよくできる人は、霊的な問題がもっと多いです。勉強できない人は、無能もプラスされて霊的問題がより苦しいかもしれません。お金をたくさん持っている人々も、隠していますが霊的問題が深刻です。問題は、お金では解決できないということです。自分はお金をたくさん持っているが、自分が抱えている問題はお金では解決されないということです。誰もここからは抜けられません。

2) 原因 - 災い、地獄、サタン（悪霊）

▶その原因について説明されています。この世には、理由もなく立て続けて災いが起きています。イエス様はそれをこのように説明されました。これから迫害されるユダヤ人達は滅亡すると言われました。イスラエルを掌握しているローマはこれから滅亡されるだろう。世の中は今後、生きていくほど、このような困難が来る。その説明をされたのです。知ってみたら地獄の背景でした。死んでも地獄へ行く、生きている間も生き地獄のようになっているのです。生きるのが地獄です。ある人は、霊的な問題があまりにも来てしまっ、お金も何も要らないとまで言います。日々、うつ病患者は増えています。先進国であればあるほど、精神的に患っている人は多いです。地獄です。知ってみるとすべては目に見えないサタンが悪霊を通して続けて苦しみを与えているのです。イエス様は答えを与えてくださいました。

3) 答え - キリスト

▶この問題（災い、地獄、サタン）の解決がキリストです。天と地のいっさいの権威が私に与えられたと言われています。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいると言われました。それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさいと言われたのです。どうしてあらゆるすべての民でしょうか。すべての民族がこの3つの問題に犯されているからです。それを行う者に対し、世の終わりまでいつもともにいると約束されました。

▶今日、日本の使命者の方々が握るべき契約です。そして、今日、派遣される方々が握るべき契約です。このときから毎日の天命が握れるようになります。

1) 朝→仕事

▶私はこの答えを受けた後に、目を覚ました瞬間から仕事を始める時間までずっと祈りました。誰でもできることです。朝の時間帯は誰にも奪われません。朝の時間は、サタンと眠気によって襲われるかもしれませんが、他は邪魔されません。私は朝起きて仕事までの支度の時間が良かったです。ある時はその時間帯が4時間にもなります。ある時は3時間にもなったりします。時間がどんなになくても1時間ぐらいは余裕があります。ある時は午前2時に起きたりもします。そうすると5-6時間の時間のスペースがあります。ある時は10時間もやります。弟子たちの皆さんは、必ずそうしてください。先ほどの映像のとおりによってくださいればよいと思います。

2) 昼→答え

▶そうすると、昼には答えが見えてきます。昼間には自然に答えが見えてきます。

3) 夜→未来

▶そして、夜になりますと未来が見えるようになります。確実にそうです。イエス様がこのことについて悟らせてくださいました。これですべて終わります。そうだと思います。

▶本論 - 答え

そこで今から、世の中を生かさなければならぬので重要な毎日の天命があります。国という答えを見るべきでしょう。

1) 生活をいやす毎日の天命

▶最初です。私の生活をいやす毎日の天命です。私自身の暮らし全体をいやすことです。

2) 私の病気をいやす毎日の天命

▶2番目です。私の病気をいやす毎日の天命です。これが出てくるようになります。これを天命として見つけなければなりません。生涯の天命があるなら、毎日の天命が見つかります。

3) 世の中をいやす毎日の天命

▶いよいよ3番目に至ります。世の中をいやす毎日の天命です。

▶このキリストという答えが、使徒1:3の中に入っています。弟子たちはその答えを得た後、全く揺れませんでした。異端の濡れ衣を着せられました。揺れませんでした。石で打たれて死にました。揺れませんでした。マルコの屋上の間に集まりました。そちらに集まれば大変なことになります。でも、そこに集まりました。弟子たちは覚えなければなりません。どうしてそこに行ったのでしょうか。そこに行けば必ず死ぬと分かっている。死ぬということを知っていたのでしょうか、分からなかったのでしょうか。まったく関係ないということで行ったのです。その答えを与えました。本論の内容は、答えを持ってこそ毎日の天命が来ます。答えを与えてくださったキリストが、この答えを与えてくださいました。その答えの天命ということを見つかるようにしなければなりません。どこででしょうか。生活そのものを通してです。どこででしょうか。私自身からいやすなければなりません。そして、世の中をいやすべきです。

1.生活をいやす毎日の天命

1) レムナント7人 (ヨセフ)

▶レムナント7人です。ここでは、レムナント7人をよくご覧ください。

2) ヘブル11章 (ダニエル)

3) ローマ16章 (プリスキラ夫婦)

▶時間があまりありませんので、レムナント7人とヘブル11章とローマ16章の人々は、聖書全体の核なので、この部分だけを勉強しても聖書の流れをよく見たということになります。聖書をどんなにたくさん読んでも、この流れが分からなければ間違った見方をしているのです。レムナント7人の時代は、イスラエルが災いを受けた時代です。毎日の天命を見つけた信仰の英雄たちが集まったのがヘブル11章の人物です。そして、完成された福音をもって弟子として働いた方がローマ16章の人々です。

▶よくご覧ください。私の生活の中、暮らしそのものを通してどのように天命を見つけるのか。ひとりだけを例に挙げます。ヨセフです。皆さんがよくご存知のヨセフです。ご覧ください。ある日突然、奴隷として売られてしまいました。皆さんはどのように考えますか。誰が見ても滅びた状態です。そうだと思いますか。兄たちは、ヨセフを殺そうと思ったけれども、途中でそれはいけない、奴隷にしようということで売ったのです。しかし、ヨセフは生涯の天命を先に握っていました。太陽、月、星が自分に対してお辞儀をする。世界福音化の天命を既に握っていたのです。奴隷として売られました。行ったところはエジプトです。そこで見つけました。絶好のチャンスが来たということ。世界福音化をするためには、必ずエジプトに行かなければなりません。ところが、エジプトへ行くまでの道のりがなかったのです。神はエジプトに行く道を開いてくださいました。それが奴隷です。それを発見しました。そうです。他の人には滅びたように見えますが、実は大成功を成し遂げて出発したのです。伝道弟子の皆さんは、毎日発見することを願います。ビザ、要りません。NO ビザです。奴隷として行きますから。そうでしょう。入国管理局を通過する必要がありません。お金も必要ありません。完全に入ったのです。

▶2番目に驚くべき天命を発見して行きます。奴隷として売られていきましたが、パン屋さんに行ったのではなく、ポティファルの家に行くようにされました。ものすごい発見です。エジプト全体を動かす軍長官ポティファルの家です。さて、そこで何をしたのでしょうか。そこでトップになりました。奴隷はたくさんいましたが、奴隷のトップになりました。ある日、汚名を着せられてしまいました。牢屋に入れられてしまいました。でも、ヨセフは無言で入って行きました。どうしてでしょうか。刑務所の中に入るのです。他の人から見たらそう見えます。しかし、実はそれはポティファルの家を出る絶好のチャンスでした。ヨセフはそれを見ました。最後に告白しました。主なる神が私を導かれたと。刑務所に入ったが、なんと政治家たちだけが集まる場所に入りました。驚くべき旅程ではありませんか。

▶ある日、総理になりました。想像もできないことです。でも、それで終ってはいけません。ここでまた天命を発見します。どんなことですか。世界福音化です。お米を売りながらの世界福音化。お金を稼ぎながらの世界福音化。だから、奴隷として行ったことは失敗ではありません。そして、総理になったことも成功ではありません。記憶してください。これらはすべて契約の旅程です。お分りでしょうか。このように、毎日の天命を見ていくのです。

▶私もまた汚名状態ですが、今年、私のことを検討するということです。二つのうち一つだと思います。もしも私の汚名が解かれる決定が出たならば、世界福音化に協力していくと思います。でも、そのまま汚名状態になっていくなれば、彼らが全く分からない聖書的な奥義、それはもっと深まっていくと思います。それを実行していこうと思っています。とても聖書的で福音的でありながら、なおかつ偉大なることを展開していこうと思っています。ですから、まったく不安ではありません。ヨセフがまさに不安ではありませんでした。お分りでしょうか。家庭の問題？問題ではありません。家庭がいつも和解するべきでしょうか。まったく問題ではありません。また、家庭が幸せではないでしょうか。それも問題になることはありません。ヨセフがそうでした。例えば、夫婦がいて、一人はとても霊的であり、一人はとても肉的だとします。どうしたらよいでしょうか。あまり仲が良くないということが神の計画です。そうだと思いますか。夫がおかしい。関係ありません。ヨセフの兄たちはおかしい。関係ありません。お分りでしょうか。重要なのは事に対しての天命を見られるようにしなければなりません。夫婦がとても仲が良いとします。いいことです。でも、その状態は、アナニヤ、サツピラのようになる可能性が大いにあります。その夫婦もとても仲が良かったのです。献金をこっそり持っていってしまいました。奥さんの方から献金の半分くらいを私たちのものにしようと言ったのです。そのとき夫の方は妻を半殺しにしなければなりません。でも、あまりにも妻の話をよく聞きすぎて二人とも一緒に死んでしまいました。

▶よくご覧ください。一人だけをまた例に挙げてみます。ダニエルです。国がうまくいかず捕虜になってしまいました。でも、そこでダニエルは天命を発見します。そうですね。偶像崇拜をするためにささげるぶどう酒、肉は食べないと言いました。ネブカデネザル王の夢を解き明かしました。そして、ベルシャツアル王が書いた内容もすべて解き明かしました。ダリヨス王がダニエルを最も尊重しました。それを知っていながらも、ダニエルは苦しみの中でも、1日に3度感謝しながら祈りました。お分りでしょうか。3人の王の時代のすべての総理を務めました。普通の人物ではありません。なぜなら、自分の生活の中で天命を見つけたからです。

▶もう一人だけを例に挙げます。プリスキラ夫婦です。国際結婚をしました。国際結婚がたびたび霊的にすごく合わないときもあるかもしれませんが、すごい答えがそこに秘められています。韓国人が日本に来て日本の人と結婚したということは、結婚自体が大成功だと思います。なぜなら、プリスキラ夫婦と同じような隊列に立ったからです。日本の男性の方々は、韓国の女性と結婚してください。可能な限り。韓国の女性はちょっと強いということをご参考にしてください。このプリスキラ夫婦は、苦しみの中でパウロと出会います。パウロと出会った後、伝道者の同労者になっていきます。そして、ローマの福音化の主役になりました。皆さん、これから生活を通して、毎日の天命を発見してください。

2.私の病気をいやす毎日の天命

1) 根本いやし - 21

▶根本をいやす天命を見つけてください。それは 21 を通してです。21 がまだ分からない方は、これを見つけてみてください。

2) 礼拝のいやし - 5つの奥義

▶礼拝をいやす天命を毎日見つけてください。それは 5つの奥義を通してです。

3) 産業のいやし - 7つ

▶皆さんの産業をいやす毎日の天命を見つけてください。7つをもってです。

4) 世の中のいやし - 9つのポイント

▶世の中をいやす疎通の9つのポイントで天命を毎日見つけてみてください。このように書いてだけで、すぐに皆さんがキャッチできるような状態であればなりません。この 62 を説明するという事は、1週間以上、時間がかかります。メッセージをいつも聞いて流れに乗っている方は、すぐにぱっとわかると思います。

5) 成功のいやし - 20の戦略

▶そして、まことに成功しなければなりません。皆さんの産業が伝道と宣教に用いられているならば本当に成功すると思います。それが 20 の戦略です。この中にすべて入っています。

3.世の中をいやす毎日の天命

▶今から皆さんは、ただではなく世の中をいやす天命を見つけてください。

1) 福祉伝道いやし

▶そこがどこでしょうか。多くの人々は苦しみを受けています。福祉伝道です。福祉をすることではなく、福祉伝道をしなければなりません。福祉伝道いやしです。

2) NGO 伝道いやし

▶NGO のいやしです。

3) 未自立伝道いやし

▶今は成り立っていない人達がたくさんいます。未自立のいやしです。

4) 文化伝道いやし

▶日本文化は良いものが多いです。しかし、間違った文化をいやししていかなければなりません。

5) 多民族伝道いやし

▶今、多民族が大勢集まっています。

6) 難民伝道いやし

▶多くの戦争のために、全世界は難民だらけです。

7) エリート伝道いやし

▶エリートたちもみな病んでいる状態です。彼らをいやすポイントを見つけたら、それが天命です。

▶皆さんが心配しなくてもよいのは、この本論の内容というのは覚えなくてもいいことです。皆さんがこのキリストの答えの中にいるならば、毎日のように答えとして自分に近づいてきます。どんな内容がでしょうか。皆さんの生活全般に天命が入っています。さらに重要なことは、皆さん個人、ひとりひとりの中に毎日の天命が含まれています。ですから、世の中を生かす天命をそこから発見できるようになるのです。毎日のようにです。

▶例えば、私があきこに会ったとします。私があきこに与えなければならぬ毎日の天命があります。それは何でしょうか。通訳。これは天命です。日本語がどれだけ上手でしょう。顔つきも日本人と似ているじゃないですか。私は最初、日本人だと思っていました。すべての方々に、この毎日の天命があります。毎日の天命。

▶しかし、ここで注意することがあります。

①問題

▶生きること自体、問題がたくさんありますから、問題を発見できるようになると思います。でも、その問題がまったく問題ではないということです。皆さんにある問題は、すべて天命を見つけるそのきっかけになるということです。

②刻印、根、体質

▶2 番目の部分はどんなことでしょうか。いろいろたくさんあるように見えますが違います。本当の答え、刻印、根、体質を完全に取り変える神の驚くべき働きが起きます。

③現場

▶3 番目は何でしょうか。すべての現場を指しています。こちらに天命が含まれています。

▶今、一生懸命にやることが重要ではありません。見つけるだけで御働きが起きるということです。一生絶対に忘れてはいけません。

結論 – 唯一性の答え

▶では、結果的にどういうことになるのでしょうか。よくご覧ください。1:1 のただを持っていたので、唯一性の答えが隠されていました。神様が皆さんだけに与えようとする答えが隠されています。唯一性。これが来ます。どれほど驚くべきことなのでしょう。神様が、日本にだけ、そして、皆さんだけに与えようと備えられた唯一性があるということです。

1) 答え、仕事、場所 (ともに)

▶例を挙げてみましょう。神様はヨセフを総理として備えました。それは唯一の答えです。これが備えられた答えです。でも、ある日、重要な時刻表が来ます。毎日の天命を味わっていると、ある日、ダビデがゴリアテに出会います。誰もできません。しかし、ダビデだけにできることです。それを記憶しなければなりません。神は皆さんを誰もできないこと、皆さんだけができるところに導いてくださるはずで。他の人が絶対にできない仕事を、神様は皆さんにお与えになります。この毎日の天命を発見すれば。そして、誰も行けない場所に皆さんを導いてくださるはずで。すると、そこに行って語られる

お証しは一つだけです。「主が私とともにおられますので」。その証人です。そのように覚えてください。

▶信仰生活が簡単でしょうか。難しいことでしょうか。多くの人が難しいと言います。違います。幸せなことです。ということは、祈りも幸せになります。それが祈りです。みことばを見ること自体が、私の刻印、根、体質がいやされていく過程です。だから、幸せな時間になります。

2) 24 時、25 時、永遠

▶こちらにいらっしゃる方の中で、私は少し霊的な問題も多く、実際にいろいろ大変なことが多いという方、いらっしゃるでしょうか。そういう方々は、今言った本文の内容を続けてください。それを継続する際に、重要なポイントがあります。24 時という奥義を発見することです。皆さんがこれを発見できたら、必ず 25 時の答えが現れるからです。そして、永遠に残る答えが来ます。

3) 祈りの方法

▶例えば、「私は今もうつ病に苦しんでいます」。そのような人々に会ったときはどうしますか。また、「私は今、がんにかかっています。死にそうです」。そういう患者さんたちがいらっしゃると思います。そのような方々に天命を与える答えを握っていなければなりません。「私は何もかもすべてうまくいきません」。この毎日の天命を味わうための内容をもっていてください。

(1) 耳・メッセージ

▶今から朝起きたとき、メッセージを必ず聞いてください。

(2) 口・祈り

▶口は、祈りをささげ、告白してください。

(3) 目・題目

▶目です。目で見ることがあると思います。これをすべて祈りに変えていくことです。目に見えるすべての内容を完全に祈りの課題にしてください。耳でメッセージを聞いて、口で祈って、信仰告白をして、目で見たすべてのことを祈りの課題にしていくのです。そうすると神様が望んでいる毎日の天命が見えます。毎日見えます。

(4) 鼻・息

▶皆さんの鼻があると思います。こちらにいらっしゃるほとんどの方々は、耳、口、目、鼻があると思います。鼻は匂いのかぐものではなく、私たちの呼吸をしていくため、健康とつながっている部分です。この力になる呼吸をゆっくりとやってください。特に不健康な方は、この呼吸をゆっくりとやってください。すると、すべてが生かされていくようになります。神のみことばを聞いていますし、口で祈りますし、すべて朝起きて仕事をしているかのように見えますが、現場に行って祈る状態です。これは誰もができることです。

▶たましい

これらが皆さんのたましい奥底に刻まれて行きます。誰も止められません。私のたましいに神様のみことばと力が含まれるならば、誰もそれを止められません。昨日と今日のメッセージは、実践メッセージですから、契約として握るだけでも勝利します。

▶朝目を覚ました瞬間から、私は祈りに入ります。だいたい朝 4 時間ぐらいかけてやります。全部自分の支度をやりながら。歯磨きもしたりしながら祈ります。朝の祈りのやり方は、とてもゆっくりと長く呼吸しながら祈ります。すると、私自身の体がいやされていきます。私が 30 年間、継続したことです。今私はまったく不健康なところがありません。虫歯も 1 本もありません。髪も染めていません。1 ヲ所も痛いところがありません。そして、もっと重要なことは、毎日神のみことばが答えとして来ていることです。そして、夜になりますと、方向性が見えてきます。説教も明日はこちらの方向だと見えます。昼間はずっと確認、確認です。私にとっての 24 時の幸せというのは祈れるということです。祈りをどうしていますか。すごく簡単です。なぜなら、誰も分かりません。私だけの世界です。例えば、すごく立派な人に会ったとします。祈りになります。「神様、このような立派な人達に会って感謝します」というように。「世界福音化に用いてください」。それが祈りでしょう。私が何を祈っているかは、誰も分かりません。例えば、おかしい人に会いました。そのとき口で「どうしてそんなにおかしいのですか」と言えば喧嘩になります。「神様、どうしてあんなにおかしい人がいるのでしょうか」。そういうのが全部祈りです。新聞もただ読むと疲れます。祈りながら読むとよいです。私は癌にかかったという方、いらっしゃるでしょうか。この 4 つの内容 (1) ~ (4) をやってください。必ずやってみてください。過去に癌を患いましたという方は、この 4 つの内容を必ずやらなければいけません。実はこの 4 つは、すべて私に刻印となるからです。耳、口、目の中で最も私の体を健康にしてくれるのは鼻の部分です。私が見るに、患者のうち一番深刻な患者さんが副鼻腔炎の患者さんだと思います。鼻で息ができないようにしてしまいますと、呼吸がうまくできません。

▶これを持って24時やることです。会社に入って24時をやりますと、本論の1.2.3の内容が開かれます。実は今苦しいけれど、24時毎日の天命をやっていきますと、本論の内容が展開されます。そこで災い、地獄、サタンのいる人たちを生かすことができます。

▶これらを指して、神の国と言います。神の国のことについて40日間語られました。ほとんどの人達は、どこかしら病んでいらっしゃると思います。ほとんどすべての人が、どこかしら痛いところがあると思います。4つをやってください。お分りでしょうか。朝目が覚めた瞬間、祈りに入っていくことです。みことばを確認することです。みことばを聞くことです。朝は時間がありませんのでみことばを聞いてください。どうせ私たちは洗顔して洗わなければなりません。洗いながら。どうせ私たちは着替えたり支度をしていきます。それをやりながら祈るということです。祈るときにこの呼吸を必ずやってください。だから、神様が皆さんに鼻を与えられたのです。そうすると皆さんの体が生かされて生き生きとして行きます。そして、皆さんのたましいが生かされます。うつ病でいつもブルーだったが、それを初めてすぐ元気になった。このうつ病のうつ状態も一気に無くなってはいけません。なぜなら、私の体に刻印されてこそなくなるのです。神のみことばと神の力が私に刻印されるから、病んでいる部分が消えていくのです。

▶韓国でもこういう言葉をよく理解できる弟子が出て来たら、これをやってくださいと指示します。特に、癌の患者さんを集めてこれをやってくださいと。まずは、みことばを聞けるようにさせてあげなさい。みことばの書き写しができるようにしてあげてください。みことばを読んで語れるように、祈れるようにさせてあげてください。そして、必ず鼻で呼吸しながらやりなさい。こちらに医師はいらっしゃいますか。おそらく皆さんは理解できない部分があると思います。医者は治療して治す方です。でも、みことばとこの4つの内容は、生かすものです。私の体を治すのは医者がやります。医者はそれしかできません。生かすことはできません。皆さんは明日からスタートし、今日から始めてください。そうすると、問題だと思っていたことが全部答えだったとなります。そして、過去に生きてきたすべてが苦しみだと思ったら土台だったということが分かります。とうとう私が学んできたすべての事がら土台だったと気づいていきます。そうなれるようにすべてをチェンジしていくのです。私にある深刻な霊的な問題がすべて取り変わって証人となるのです。そこで暗やみに陥った世の中を生かせるようになるのです。7つの現場で。お分りでしょうか。

▶毎日天命です。ひとつだけ残っています。それは午後の時間にお話しします。今回は3つのことだけを持ちまして、何も心配なさらずに祈りの中に、キリストの答えに入ってください。伝道弟子5名が立てられましたが、皆さんが証人です。無条件、上の1.2.3番がわかりますから、無条件、朝からこの祈り(4つ)の中に入ってください。それを一生涯やってください。すると、本論の答えが毎日来ます。証人です。今までずっと失敗の繰り返しでしたが、皆さんは成功してください。先ほどの映像を見ましたが、皆さんはできると思います。4つを朝からやってください。簡単でしょうか。難しいでしょうか。とても簡単なことです。反対にやってみたいと思います。一晩中、夜更かしをして、朝にやっと思きたとします。一晩中、映画を見たりゲームをやったりして、朝やっと思きたとします。焦って、焦って急いで支度をします。そして、走って出ていきます。そして、会社に到着しました。すぐ眠たいです。早く退勤したいと思います。帰宅しました。そのように居眠りをしている姿を他の人も見ているのです。そして、夜になると、また目が覚めてどこかしらふらついて行きます。今まで実はそういう生き方をしてきたのです。皆さんが、朝起きたとします。力を蓄えてください。朝起きて力を蓄えていくのです。そして、昼間の時間は、人を生かすことをします。会社を生かすこと。産業も生かすこと。夜の時間は何でしょうか。未来を夢見ることです。そうです。これを継続的にやるということです。これは神のものであるならば誰もができることです。

▶例えば、今日私は早朝5時に起きました。皆さんに会う時間を考えて9時には出発しようと思いました。ここで4時間というものすごい時間が私にあるのです。その4時間の間やったことは？呼吸をやりながら祈ったことです。日本の弟子たちがこれを理解できるならば、必ず日本を生かせるようになると思います。そこでどんな苦しみがあっても、ヨセフは揺れませんでした。ヨセフが告白しました。主が私とともにおられますので。そう告白しました。皆さんの会社に証拠が現れます。どうしてですか。主が私とともにおられますので。皆さんを通して、暗やみの勢力がすべて打ち砕かれました。どうしてですか。どうしてそうなのか。キリストはすべての問題の解決者だ。そうですよね。全部つぶれてしまった状態で、「どうしてそんなことになってしまったのですか」と問われ、「それは確かに主が私とともにおられますので…」とは言えないじゃないですか。だから伝道が難しいのです。「あなたはいつのまにかこんなに格好良くなってすばらしいですね」と言われたら、「主が私とともにおられますので」。他人が見るにはありえないことが起きてどうしてなのだろうというときに、主が私とともにおられますの

で。あるレムナントが告白しました。勉強が最下位でした。ビリです。福音を悟った後に勉強し始めました。祈りながら。私にカカオトークが来ました。1位になりました。他の人が驚いて、「どうしてそうなったの」と言います。答えは簡単に「ただキリストです」と言いました。誰もそれを見て否定できません。キリストとは何ですか。説明してあげればいいのです。3つの問題（災い、地獄、サタン）の解決者だということ。ああ、なるほどそうですか。だから、私が苦しみの中にいたのですね。説明してあげればよいのです。それをもっとたくさん見せてあげたければ、ルカのように文書で書けばよいのです。またある方は。作品を作っていけば良いのです。

▶毎日天命です。今日の天命です。今の天命です。発見することです。こちらにはメッセージを聞いてただ行く人もいて、毎日の天命を発見していく人もいます。毎日の天命を発見していかなければなりません。私は神学校を卒業する日、多くの人が礼拝をささげましたが、私の天命を握って卒業しました。どうして神学生がこんなにたくさんいるのに、世界福音化がうまくいかないのだろうか。それを質問したのです。牧師先生がこんなにたくさんいるのに、なぜ教会は減っていくのだろうか。毎日の天命です。これを発見しました。そして、継続的に答えられたのです。開拓教会をしました。とても小さな教会でした。毎日の天命を発見しました。同時に300か所のみことば運動が開かれました。何も恐れがありません。なぜなら、暗やみに陥った人を生かすために、神様が皆さんを召されたからです。高ぶる理由はなく、感謝だけです。資格にならない私を召してくださったからです。それを指して恵みと言います。そうです。どうしてこんな私にこのような恵みをくださったのでしょうか。他の人を生かすためです。今回のメッセージは、いつも記憶してください。2時30分に、最後のメッセージをします。お祈りします。

（祈り）

神様、感謝します。神様のものを見ることが出来ますように。神様からの力を得ることが出来ますように。神様が願われる働きが出来ますように。今日からいやされる働きに預かりますように。今日から人を生かす働きになりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りいたします。アーメン。